第2学年社会科学習指導案

日 時 平成18年11月10日(金) 生 徒 盛岡市立城西中学校 2年4組 男子22名 女子17名 計39名 指導者 教諭 菊池 毅

1 単元名 立憲政治の始まりと日清・日露戦争 ~ 糸を引くのも国のため~

2 単元について

本単元では、19世紀後半の開国、明治維新以降のわが国の近現代の歴史について、世界の動きとのかかわりの中でとらえさせようとするものである。わが国の歴史は、欧米列強のアジア進出など複雑な国際情勢の中での開国、明治維新以来、常にアジアや欧米諸国と密接なかかわりをもちながら進展してきた。学習指導要領では、内容工に「政府の富国強兵・殖産興業政策の下で進展したわが国の近代産業が産業革命を経て発展したことと、その中での国民生活の変化について理解させる」とあり、日清戦争前後から製糸・紡績業や鉄鋼業が飛躍的に発展したことで資本主義経済の基礎が固まったが、その一方で労働問題や社会問題が発生している。身近な資料なども活用しながら、目標(4)の「身近な地域の歴史や具体的な事象の学習を通して歴史に対する興味や関心を高める」ようにしたい。

3 生徒の実態

社会科の授業では生徒は明るく、おおむね授業に意欲的に参加しようとする姿勢が感じられる。 男子を中心に発言をする生徒が見られるものの、自分の考えをきちんと整理して発表するまでには なっていない。

日常の授業では、課題を設定して考察する場面をつくる学習を進めてきた。生徒は資料から自分の考えを導き出そうとがんばっているが、資料を深く読み取ることが不十分な生徒も見受けられる。

4 指導観

明治に入り、わが国は新政府の諸改革により短期間に近代国家の基礎が整えられたとともに、人々の生活にも大きな変化をもたらした。この単元では 「急速に近代化を進めたわが国の国際的地位の向上と大陸との関係のあらましを理解させること」、「わが国の近代産業が産業革命を経て発展したことと、その中で国民生活の変化について理解させ、文化の大衆化が進んだことに気づかせる」が学習指導要領のねらいとなっている。

については、自由民権運動の全国的な広まりや政党の結成、大日本帝国憲法が制定されたことにより、当時アジアで唯一の立憲制国家が成立し、議会政治が始まったこと、条約改正では欧米諸国との対等の外交関係を樹立するための人々の努力があったこと、日清・日露戦争においては、大陸をめぐる当時の国際情勢を背景に、戦争に至るまでのわが国の動きや国内外の反応などについて重点をおき指導いきたい。

については、わが国の産業は日清戦争前後から飛躍的に発展して資本主義の基礎が固まったが それは政府の富国強兵や殖産興業政策の下で進展したこと、鉄道網の広がりや工業の発展などによ り国民生活は向上したがその一方で社会問題や労働問題が発生したこと、文化面で学問や科学技術 に著しい進歩があったことや新聞・雑誌の普及、大正末期のラジオ放送の開始が文化の大衆化を進 めたことなどに焦点をあてながら指導していきたい。

5 単元目標

- (1) 急速に近代化を進めたわが国の国際的地位の向上と大陸との関係のあらましについて意欲的に調べることができる。 【関心・意欲・態度】
- (2) 政府の富国強兵・殖産興業政策の下で進展したわが国の近代産業が産業革命を経て発展したことと、その中で国民生活が変化したことを関連づけて考察することができる。

【社会的な思考・判断】

- (3) 日清・日露戦争、条約改正を通した日本の国際的地位の向上、近代産業の発展とその影響 について、資料を活用してまとめることができる。 【資料活用の技能・表現】
- (4) 日本の国際的地位の向上と国民生活の変化及び文化の大衆化について理解できる。

【知識・理解】

6 指導計画 指導構想表 参照 略

7 本時の指導

(1)目標

製糸工場で働いた女工の生活に関心を持ち、当時の社会問題について意欲的に調べようとする。 【関心・意欲・態度】

日本の産業の発展を労働者の立場から考察していくことができる。 【思考・判断】

(2)具体の評価規準

観点	十分に満足できる A	おおむね満足 B	未達成な生徒への支援
関心・意欲・態度	・産業が発達する陰で、様々な労働運動や社会運動がおきていたことにも関心を持ち、その原因を意欲的に調べようとすることができる。	・資料から労働者の実情を知り、 労働者の生活について意欲的に 調べようとすることができる。	・資料を通して課題を追究する際、生徒にイメージを持たせるような発問を工夫する。 ・個々の発言を全体で共有し、疑問を解決しようとする意欲を高める。
思考・判断	・労働運動や社会運動、公害問題の発生を急激な資本主義の発展と関連づけてその理由を考察することができる。	・労働者の生活を通して、日本 の産業の発展が労働者の努力に 支えられていたことに気付くこ とができる。	・労働者の生活がどのようで あったかを確かめさせ、産業 の発展とどのように関わっ ているかを考えさせる。

(3) 本時の構想

本時は日本の産業の発展に伴う問題について、諸資料をもとに考察する場面を設定し、自分自身の考えを持たせていく。生徒たちは、これまでイギリスの産業革命について学習した知識をもっているので、それらを活用しながら、日本の産業は政府の富国強兵や殖産興業の政策の下で急速に発展したが、その背景には、厳しい条件の中でも国のために労働者たちががんばって働いたこと、労働条件を改善すべく労働争議や社会運動が起こったことに気づかせたい。また、産業の発展を優先し対応を後回しにしたために公害問題を深刻化させたことについては身近な資料を提示しながら考えさせていきたい。

具体的には、課題解決的な学習を展開し資料を通して、 労働者は条件の悪い中で働かされたこと、 厳しい労働条件を改善しようと労働争議や社会主義運動が起きてきたこと、 日本でも産業の発展を優先し、公害対策を後回しにしたために公害問題が深刻なものになったことに気づかせたい。とりわけ については、労働時間、賃金、食事を例に挙げ、厳しい条件の中で労働していたことに理解させるとともに、工女たちのアンケートから私たちの考え方と工女たちの考え方に違いがあったことに気づかせたい。

(4)本時の展開

(-)本時の展開 学習内容		 留意点など	評 価
	1 前時の確認	1 前時の復習をする。	あまり時間をかけないように	
		・日本の産業革命は何工業から	する。	
導		はじまったか など		
入	2 学習課題の設定	2 本時の学習課題を設定す	「ああ野麦峠」の写真	
		る。	写真を見て気づいたことを発	
	W/#++11.1% p. 1. 7.1	4. E. 1. – E. 1. – 1. 4. 6	表させる。	
		な思いで働いていたの	・服装	
10	だろうか。 		・工場のようす など	
分				
	3 課題に対する予想	3 課題に対する予想を発表す	予想の根拠を述べさせる。	
		ప 。	予想を確かめるためにどんな	
		・嫌だ	資料があればよいかを考えさ	
		・辛い	せる。	
		・お金儲けをしたい など		
	4 課題の追究	4 資料をもとに課題を追究す	労働時間、食事、賃金、女工	
展	(1)労働条件について	る。 	へのアンケートの資料	者の実情を知
	・労働時間、賃金、食事	(1)労働時間、賃金、食事から課	厳しい条件の中で働いていた	り、労働者の生
		題を追究する。	ことに気づかせたい。	活について意
	ᄵᅺᇫᄬᆉᇈᄼᄝᄧ	(아건스) 모터 또 사 후 명 또 나 명 +	ツMタルのひ羊ナギリマツM	欲的に調べよ
	(2)社会運動と公害問題	(2)社会運動や公害問題に関す	労働条件の改善を求めて労働	
	について	る記述がある部分を教科書か ら見つけ、線を引く。	争議や社会主義運動が起こるが、政府は第一い態度でなる	ができたか。 / ※言)
開		り兄 ノリ、豚を引く。 	が、政府は厳しい態度で臨ん	(発言)
刑		 ・昔の北上川の写真から気づく	だことを知る。 昔の北上川の写真	
		ことを発表させる	自め北上州の当真 自分たちの住んでいる地域で	
		CCEMACES	も公害問題があり、その解決	
			のために多くの苦労があるこ	
			とに気づかせる	
	 5 課題の解決	 5 女工のアンケート結果から	アンケートから、生徒の心を	
		当時の労働者の思いについて	揺さぶり、厳しい条件にもか	
		考える。	かわらず、労働者は生産の向	
35			上に努力したことに気づかせ	
分			ప 。	
	6 本時のまとめ	6 本時のまとめをする	政府の富国強兵や殖産興業政	労働者の生活
			策の下、わが国の近代産業は	を通して、日本
終			発展したが、発展の陰に厳し	の産業の発展
			い条件の中で働いた労働者の	が労働者の努
末			がんばりがあったことに気づ	力に支えられ
			かせる。	ていたことに
5				気づくことが
分				できたか。
				(発言)

平成18年度 第2学年社会科指導計画

指導計画と評価基準(8時間)

		評価規準(B 概ね満足できる)				
時	学習項目	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	
間						
	指導目標					
1	国会開設を目指して	自由民権運動に関心を持			自由民権運動の節目	
	自由民権運動が広がり、	ち、当時の様子や実際に			となる年代について	
	憲法案や政党が結成され	起こった運動について進			確認するとともに、	
	たことを知り、その影響	んで調べ、人々の心情や			その目指すところ	
	について考える。	状況をとらえようとす			(自由・権利の実現	
		る。			と国会の開設)を理	
					解できる。	
2	立憲政治の始まり	内閣制度の確立や大日本	政治制度が整備さ			
	大日本帝国憲法の特色に	帝国憲法が制定されたこ	れたが、当時の国際			
	ついて考えるとともに、	とから、日本が近代国家	情勢の中で日本が			
	当時アジアで唯一の立憲	の仲間入りをしたことに				
	国家であることを知り、	関心を持ち、意欲的に今	進もうとしていた			
	議会政治の始まりについ	の政治の仕組みとどう違	のか考察すること			
	て理解する。	うのか調べようとする。	ができる。			
3	朝鮮をめぐる戦い	条約改正をするために	条約改正時の国際			
	条約改正のために、近代		情勢はどのような			
		どのような経過で行われ	状態であったか、ま			
	的な地位を高めることが	たか、また日清戦争がど	た、条約改正の成功			
	できたことを知るととも	のような戦争であったか	や日清戦争の勝利			
	に、朝鮮に対する日本の	を意欲的に調べようとす	により、その後の日			
	領土及び市場の拡大要求	る。	本がどのような方			
	が清国との対立を生み日		向で内政や外交が			
	清戦争を引き起こす原因		進んだかを予想す			
	となったことに気づかせ -		ることができる。			
	る。					
4	激動する東アジア情勢		日露戦争の戦場、日		列強の中国分割と日	
	中国に対する欧米列強の		露が戦場で国や住		英同盟を当時の国際	
	植民地獲得が激しくな		民にしたこと、戦争		社会と関連させて理	
	り、対ロシア政策として		の結果、国民感情な		解することができ	
	日英同盟により、日露戦		どを多角的に見て、		る。	
	争を引き起こしたことを		日露戦争の意味を			
	知るとともに、その推移		考察することがで			
	と終結の事情、条約改正		きる。			
	により、欧米諸国との関					
	係が対等になったことを					
	理解する。					

特国研究に対している。 特国研究を関係を受したことを理解するとともに、半植民地となった中国では、清を倒し、中華民国が成立したことを理解する。 日本の産業革命が、日本の産業革命は軽工業から始まり、19世紀後半には飛躍的に発展し、資本主義経済の基礎が確立したことを理解するとともに、交通網の発達は、都市や農漁村の生活に大きな変化をもたらしたことに気づく。 方参引くのも国のため製糸工場で働いた女工の本生活に関心をもち、当時の社会問題を調べたり、日本の産業の発展を労働者の立場から考察する。 方参書の発展を労働者の立場から考察する。 文明開化により社会がどのよの変化の輸入に支流的な文化の上に欧米文化を受容して形成され 文明開化により社会がど文化の輸入に表別がなどの表別を対してある。 文明開化により社会がど文化の輸入に表別がなどの場合に、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、	
解を支配したことを理解するとともに、半値民地となった中国では、清を倒し、中華民国が成立したことを理解する。 6 各地に工場が日本の産業革命は軽工業から始まり、19世紀後半には飛躍的に発展し、資本主義経済の基礎が確立したことを理解するとともに、交通網の発達は、都市や農漁村の生活に大きな変化をもたらしたことに気づく。 7 条を引くのも国のため製糸工場で働いた女工の本生活に関心をもち、当時の社会問題を調べたり、日本の産業の発展を労働者の立場から考察する。 8 広がる新しい生活伝統的な文化の上に欧米 のように変化し、それに対し、表示しい生活の変化し、それに対し、のように変化し、それに対し、それに対し、それに対し、表示しいとに気づく。 2 次明視化により社会がどのように変化し、それに対し、のように変化し、それに対し、のように変化し、それに対し、のよいの文化の輸入に対したことに気づく。 3 はいる新しい生活に大きながとのように変化し、それに対し、それに対しな文化の輸入に対し、たっとに気づく。 3 はいる新しい生活を通して、日本の産業の発展を対し、たことに気づく。 3 はいる新しい生活を通して、日本の産業の発展を対し、いて意欲的に調べようとする。 4 は、交通解の変になり、表示に対してきる。 5 後の支配の理解を通して、日本の産業であり、対した対し、日本の産業の発展を対して、日本の産業の発展を対して、日本の産業の発展を対して、日本の産業の発展を対して、日本の産業の発展を対して、日本の産業の発展を対して、日本の産業の発展を対して、日本の産業の発展を対して、日本の産業の発展を対して、日本の産業の発展を対して、日本の産業の発展が対して、日本の産業の発展が対して、日本の産業の発展が対して、日本の産業の発展が対して、日本の産業の発展を対して、日本の産業の発展を対して、日本の主に対し、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対し、日本の主に対し、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対して、日本の主に対し、日本	ンプロ
するとともに、半植民地となった中国では、清を倒し、中華民国が成立したことを理解する。 日本の産業革命は軽工業から始まり、19世紀後半には飛躍的に発展し、資本主義経済の基礎が確立したことを理解するとともに、交通網の発達は、都市や農漁村の生活に大きな変化をもたらしたことに気づく。 「多くのでは、変がありなり、日本の産業の発展を労働者の立場から考察する。 「クタスを引くのも国のため製糸工場で働いた女工の本生活に関心をもち、当時の社会問題を調べたり、日本の産業の発展を労働者の立場から考察する。 「クタスを引くのも国のため製糸工場で働いた女工の本生活に関心をもち、当時の社会問題を調べたり、日本の産業の発展を労働者の立場から考察する。 「方の変化により社会がどのように変がし、それに対政の対象に対している。」 「方の変化を記した。 「方の変化を読み取ることができる。 「対して、日本の産業の発展が関する。 「対して、日本の産業の発展が関する。 「対して、日本の産業の発展が関する。 「対して、日本の発展が、に対して、日本の発展が、に対して、日本の産業の発展が、対して、日本の産業の発展が、対して、日本の経験を表し、まれて、日本の経験を表して、日本の表し、日本の表して、日本の経験を表し、日本の表し、まれて、日本の表し、日本の表し、日本の表し、日本の表し、日本の表し、日本の表し、日本の表し、日本の表し、日本の表し、日本の表し、日本の	条約
となった中国では、清を 倒し、中華民国が成立したことを理解する。 6 各地に工場が 日本の産業革命は軽工業から強まり、19世紀後半には飛躍的に発展し、資本主義経済の基礎が確立したことを理解するとともに、交通網の発達は、都市や農漁村の生活に大きな変化をもたらしたことに気づく。 7 条を引くのも国のため製糸工場で働いた女工の本生活に関心をもち、当時の社会問題を調べたり、日本の産業の発展を労働者の立場から考察する。 8 広がる新しい生活伝統的な文化の上に欧米 で見ます。 文明開化により社会がど 内治の変化の輸入に 地域社会がと ができる。	■際関
倒し、中華民国が成立したことを理解する。 侵害したことを指摘することができる。 を土地略奪・策の観点からに理解するこきる。 6 各地に工場が日本の産業革命は軽工業から始まり、19世紀後半には飛躍的に発展し、資本主義経済の基礎が確立したことを理解するとともに、交通網の発達は、都市や農漁村の生活に大きな変化をもたらしたことに気づく。 10 世紀を別連づり、地域社会や生活の変化を読み取ることができる。 7 糸を引くのも国のため製糸工場で働いた女工の本生活に関心をもち、当時の社会問題を調べたり、日本の産業の発展を労働者の立場から考察する。 資料から労働者の実態を知り、労働者の生活を通して、日本の産業の発展を労働者の立場から考察する。 対の後のも国のため発展を労働者の立場から考察する。 対の後のも国のため発展が労働者の努力に支えられていたことに気づく。 8 広がる新しい生活伝統的な文化の上に欧米 文明開化により社会がどのように変化し、それに対の文化の輸入に対の文化の輸入に 明治政府がなぜ西洋の文化の輸入に	るとと
たことを理解する。)支配
日本の産業革命が、日本の産業革命が、日本の産業革命が、日本の産業革命は軽工業がら始まり、19世紀後半には飛躍的に発展し、資本主義経済の基礎が確立したことを理解するとともに、交通網の発達は、都市や農漁村の生活に大きな変化をもたらしたことに気づく。	引化政
1	具体的
日本の産業革命は軽工業 から始まり、19世紀後 半には飛躍的に発展し、 資本主義経済の基礎が確 立したことを理解すると ともに、交通網の発達は、 都市や農漁村の生活に大 きな変化をもたらしたことに気づく。 7 糸を引くのも国のため 製糸工場で働いた女工の 本 生活に関心をもち、当時 の社会問題を調べたり、日本の産業の発展を労働 者の立場から考察する。 8 広がる新しい生活 伝統的な文化の上に欧米 日本の産業革命が、 軽工業から重工業 の資料から、当時 の工場の特色や輸 出額の移り変わ り、地域社会や生 活の変化を読み取 ることができる。 労働者の生活を通 して、日本の産業の 発展が労働者の努力に支えられてい たことに気づく。 フォる。 フィのでは、対象を対しい。 対象を引くのも国のため 対象が、対象を引くのも国のため、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	こがで
日本の産業革命は軽工業から始まり、19世紀後半には飛躍的に発展し、資本主義経済の基礎が確立したことを理解するとともに、交通網の発達は、都市や農漁村の生活に大きな変化をもたらしたことに気づく。 7 糸を引くのも国のため製糸工場で働いた女工の本生活に関心をもち、当時の社会問題を調べたり、日本の産業の発展を労働者の立場から考察する。 8 広がる新しい生活 (伝統的な文化の上に欧米 文明開化により社会がど 明治政府がなぜ西 (伝統的な文化の軸入に) 第四文化の輸入に	
から始まり、19世紀後 半には飛躍的に発展し、 資本主義経済の基礎が確立したことを理解するとともに、交通網の発達は、 都市や農漁村の生活に大きな変化をもたらしたことに気づく。 7 糸を引くのも国のため製糸工場で働いた女工の本生活に関心をもち、当時の社会問題を調べたり、日本の産業の発展を労働者の立場から考察する。 8 広がる新しい生活	
半には飛躍的に発展し、 資本主義経済の基礎が確立したことを理解するとともに、交通網の発達は、都市や農漁村の生活に大きな変化をもたらしたことに気づく。 7 糸を引くのも国のため製糸工場で働いた女工の本生活に関心をもち、当時の社会問題を調べたり、日本の産業の発展を労働者の立場から考察する。 8 広がる新しい生活 (伝統的な文化の上に欧米 のように変化し、それに対し、ことを変化をもならした。	
資本主義経済の基礎が確立したことを理解するとともに、交通網の発達は、都市や農漁村の生活に大きな変化をもたらしたことに気づく。 活の変化と関連づけて考察することができる。 り、地域社会や生活の変化を読み取ることができる。 7 糸を引くのも国のため製糸工場で働いた女工の本生活に関心をもち、当時の社会問題を調べたり、日本の産業の発展を労働者の立場から考察する。 資料から労働者の実態を知り、労働者の生活を通りて、日本の産業の発展を労働する。 して、日本の産業の発展が労働者の努力に支えられていたことに気づく。 8 広がる新しい生活伝統的な文化の上に欧米 文明開化により社会がどのように変化し、それに対力ながなぜ西洋の文化の輸入に 明治政府がなぜ西洋の文化の輸入に	
立したことを理解すると ともに、交通網の発達は、 都市や農漁村の生活に大 きな変化をもたらしたこ とに気づく。 7	
ともに、交通網の発達は、 都市や農漁村の生活に大きな変化をもたらしたことに気づく。 ができる。 7 糸を引くのも国のため製糸工場で働いた女工の本生活に関心をもち、当時の社会問題を調べたり、日本の産業の発展を労働者の立場から考察する。 資料から労働者の実態を知り、労働者の生活を通りして、日本の産業の発展が労働者の努力に支えられていたことに気づく。 8 広がる新しい生活伝統的な文化の上に欧米 文明開化により社会がどのように変化し、それに対し、それに対し、それに対し、それに対し、それに対し、それに対し、それに対し、それに対し、それに対し、それに対し、それに対し、それに対し、それに対し、それに対し、それに対し、それに対し、それに対し、それに対している。	
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	
きな変化をもたらしたことに気づく。 資料から労働者の実態を	
とに気づく。 7 糸を引くのも国のため	
7 糸を引くのも国のため 資料から労働者の実態を 製糸工場で働いた女工の 知り、労働者の生活につ して、日本の産業の 発展が労働者の努 力に支えられてい 日本の産業の発展を労働 者の立場から考察する。 タ明開化により社会がど 明治政府がなぜ西 伝統的な文化の上に欧米 のように変化し、それに 洋の文化の輸入に	
製糸工場で働いた女工の 知り、労働者の生活につ して、日本の産業の 本 生活に関心をもち、当時の社会問題を調べたり、日本の産業の発展を労働者の発展を労働者の立場から考察する。 する。 力に支えられていたことに気づく。 8 広がる新しい生活伝統的な文化の上に欧米のように変化し、それに対し、表に対し、表に対し、表に対し、表に対し、表に対し、表に対し、表に対し、表	
本 生活に関心をもち、当時 の社会問題を調べたり、 日本の産業の発展を労働 者の立場から考察する。 いて意欲的に調べようと する。 たことに気づく。 発展が労働者の努 力に支えられてい たことに気づく。 8 広がる新しい生活 伝統的な文化の上に欧米 文明開化により社会がど のように変化し、それに 明治政府がなぜ西 洋の文化の輸入に	
時 の社会問題を調べたり、日本の産業の発展を労働者の立場から考察する。 力に支えられていたことに気づく。 8 広がる新しい生活伝統的な文化の上に欧米のように変化し、それに対し、またが表し、表に対し、表に対し、表に対し、表に対し、表に対し、表に対し、表に対し、表に	
日本の産業の発展を労働者の立場から考察する。 たことに気づく。 8 広がる新しい生活 伝統的な文化の上に欧米 のように変化し、それに 洋の文化の輸入に	
者の立場から考察する。	
8 広がる新しい生活 文明開化により社会がど 明治政府がなぜ西 伝統的な文化の上に欧米 のように変化し、それに 洋の文化の輸入に	
伝統的な文化の上に欧米のように変化し、それに洋の文化の輸入に	
文化を受容して形成され より人々の生活がどのよ 積極的であったの	
たことに気づくととも うに変化したのかを進ん かが考察できる。当	
に、文学・教育・医学・ で調査しようとする。 時の女性の地位に	
科学などの発展が著しか ついて、人権の点か	
ったことを理解する。 ら現代と比較して	
考えることができ	
ა.	